

お知らせ

問 人事課 ☎内線 248 FAX 22-7170

市職員採用試験（後期日程）を実施します

来年4月に採用する職員採用試験（後期日程）を実施します。

申し込み期間 **8月6日(火)～26日(月)**

試験日程

第1次試験（9月中）

- テストセンターでの試験
- 動画による人物審査

第2次試験（10月中旬）

- 個別面接など

第3次試験（11月下旬）

- 個別面接

募集職種

- 一般事務【高校卒程度・日立市移住枠・障害者対象】
- 土木【日立市移住枠】 ■電気
- 機械 ■保育・教育 ■消防

申し込み 市HP(右記QR)の受付専用ページから申し込みを。



採用試験のポイント

テストセンター方式& エントリー動画による人物審査を採用！第1次試験は全国各地で受験することができます。

詳しくは市HPをご覧ください！



日立市 職員採用



お知らせ

問 防災対策課 ☎内線 337 FAX 21-7000

大雨・台風に備えて 土のうステーションをご利用ください

集中豪雨や台風など災害時の備えとして、必要に応じていつでも土のうを持ち出せる土のうステーションを整備しました。ご自宅などの浸水防止対策に、ぜひご利用ください。



日立地区産業支援センター



河原子交流センター

カバーを外して
取り出して
ください。



設置場所 15か所

各支所・消防署、日立地区産業支援センター、河原子交流センター、南部図書館

*詳しくは市HPをご覧ください。



*土のうが不足する場合は、防災対策課に連絡してください。

より多くの方にご利用いただくため、必要な分だけのご利用にご協力ください。



防災対策課 小沢主幹

印刷作品の技術を競う全国作品展 日立高速印刷が最高賞を受賞



日本グラフィックサービス工業会が主催する「令和5年度ジャグラ作品展」で、日立高速印刷(株)が印刷・発行した写真集『日立鉱山に生きた人々「閉山」とその後、そして現在』が、最高賞となる経済産業大臣賞を受賞しました。7月3日、同社の川上光彦代表取締役社長と写真集の作者の中井川俊洋さんが市役所を訪問。小川市長に受賞を報告しました。同作品展は、印刷技術力の向上などを目的とし、昭和41年から実施されている全国規模のコンクール。川上社長は「歴史ある作品展で受賞できて光栄。現場の社員が一番喜んでいきます」と話しました。

水戸ホーリーホックの本間選手 油縄子小で子どもたちと交流



7月16日、サッカーJ2リーグ水戸ホーリーホックに在籍し、Jリーグ歴代6位の出場数を誇る本間幸司選手が、母校である油縄子小学校を訪れました。水戸ホーリーホックでは、ホームタウンとの連携強化などを目的に、所属選手を各市町村のPR大使として任命しています。本間選手は2024シーズンの日立市PR大使になっており、この日は講話やレクリエーションなどを通して、子どもたちと交流を深めました。

新たな市の特産品を目指して 今橋製作所がチタングラスを開発



7月11日、(株)今橋製作所の今橋正守代表取締役らが市役所を訪問し、同社が開発した「日本酒が美味しくなるチタングラス」の販売開始を報告しました。製品は、(一財)地域総合整備財団による「ふるさとものづくり支援事業補助*」を活用し、市が開発を支援。今橋代表取締役は「市や県の特産品となることを目指してがんばっていききたい」と話しました。

*ふるさとものづくり支援事業補助=企業の地域資源を活用した新商品開発などに対し市町村が支援を行う場合に、財団が当該市町村に対し交付する補助金

水辺の事故に備えて 消防本部と県航空隊が救助訓練



7月8日、水辺のレジャーシーズンを迎えるに当たって、市消防本部と県防災航空隊が水難救助対策訓練を実施しました。訓練は会瀬漁港で行われ、約40人が参加。「釣り人が岸壁から海へ転落し、助けようとした2人も転落した」ことを想定し、防災ヘリコプターと連携した救出訓練を行いました。参加した隊員は「災害対応につながる実りある訓練になった」と話しました。

夏の交通事故防止県民運動 多賀駅前啓発キャンペーン



7月15日から24日にかけての夏の交通事故防止県民運動の一環として、交通事故防止と同運動の成功を願い、7月16日、多賀駅前で行われ、啓発キャンペーンが行われました。キャンペーンには、市や日立警察署、交通安全を推進する関係団体など、およそ50人が参加。駅の利用者などに啓発チラシやうちわなどを配布しながら、交通事故防止について協力を呼びかけました。